

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区2016–2017ネット報

NOTES & NEWS



2016. 8発行 第20期1号 通巻58号

2016~2017年度 西日本区ネット事業主題

前に向かって！ For the future!

一緒に進もう仲間とともに！ 自分のペースで始めてみよう！



聖句

狭い門から入りなさい

マタイによる福音書 7章13節

「前に向かって!」 "For the future!" 一緒に進もう仲間とともに! 自分のペースで始めてみよう!

メネット事業主任 龜浦 尚子(熊本にし)



今期は、東日本区と西日本区が別れて20年目になります。その節目の年に西日本区20代メネット事業主任の大役を担う事になりました。多くのメン・メネットの皆様との出会いを楽しみながら1年間頑張りたいと思います。

皆様もご存知のように、今年の4月14日と16日、熊本は2度の震度7の大地震に見舞われました。2ヶ月で1,740回の余震がありました。

震災前の、のどかな熊本は様変わりてしまいました。熊本のシンボル熊本城は、天守閣の瓦が落ち、武者返しの石垣も壊れ傷ついています。阿蘇の緑の山肌は剥れ、橋も道路も鉄道も土砂に流されました。YMCAと繋がりの深い益城町、御船町の家々は軒並み倒壊してしまいました。熊本のワイスメンの殆んどが避難所生活や車中泊を経験しました。

この悲惨な熊本の現状を見て、東日本区・西日本区のワイスの皆様、YMCAの皆様の早々のご支援本当に有難うございました。

この震災で、人のやさしさ、温かさに触れました。その事に感謝し、厳しい現実を乗り越えて自然と共に存し「前に向かって」進むしかないと心が決りました。

ワイスメンズクラブの仲間の一員であったことに誇りと感謝を持ち、共に進みたいと思います。

今回の震災発生にともない、いくつかの検討をしましたが、この時だからこそ国内プロジェクトは、このままフリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」を支援いたします。

九州部・福岡中央クラブのメンバーである小田哲也ワイスが代表を務める、不登校・ひきこもりの子どもたちが元気になるためのフリースクールです。ESPERANZA(えすぺらんさ)とはスペイン語で「希望・夢」のことです。

不登校、ひきこもり、進学・中退でお悩みの方を対象にしたフリースクールで、彼らの個性と自主性を大切に、様々な体験活動を通して、彼らの自信を引き出している、笑顔と元気に溢れる学び舎です。

物質的に豊かになった日本ですが、昨今、格差社会が拡がり、子どもたちにも大きな影響を及ぼしています。親の離婚や失業で経済的に貧困に陥った子ども、学校で虐められて不登校になった子ども、競争社会の中で自分を見失いどのように生きたらいいのか戸惑い、ひきこもってしまう子どもなど、子どもたちを取り巻く環境は様々です。そこで、小田ワイスは仲間と共に生き生きとした若者を育てたいと願い、フリースクール箱崎自由学舎「えすぺらんさ」を立ち上げ、11周年を迎えました。今では生徒数も少しずつ増え、親同士のコミュニケーションも活発になってきましたが、環境の整備やプログラムの充実など、まだまだ課題は山積みです。

そこで、西日本区メネット事業国内プロジェクトでは、YMCAの理念である青少年育成に基づき、“メネットの母なる心・メンの父なる心”を持って彼らのサポートをしたいと考えています。この働きを通じ一地域にとどまらず各地に在る同様の状況に対しワイスの光が照らされることを期待するものです。ワイスメン・メネットの皆様のご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

事業主題

「前に向かって!」 "For the future!"

一緒に進もう仲間とともに!自分のペースで始めてみよう!

<聖句> 狹い門から入りなさい (マタイによる福音書 7章13節)

事業方針

*ワイスメンズクラブ入会式にメン・メネットご夫婦で出席することにより、ワイスネットの活動を理解する良い機会にしましょう。

*ワイズメンズクラブは、家族(ネット・コメット)で参加できるボランティア団体です。ファミリーでの活動を呼びかけ広めましょう。

事業計画

<国内プロジェクト>

①フリースクール箱崎自由学舎「えすペランさ」への支援

若者は未来の力です。様々なきっかけで学校や社会に踏み出せなくなった子供たちが、「えすペランさ」にチャンスを求めて学んでいます。再び夢や目標を持って自立できるように全力でサポートしています。「えすペランさ」は福岡中央クラブ・小田哲也ワイズが代表を務めていますが、課題は山積みです。

YMCAの理念である青少年育成に基づき、“ネットの母なる心・メンの父なる心”を持って支援をお願いいたします。

国内プロジェクト内容 目標金額150万円

*福岡YMCAと協働 “スタディープログラム イン 沖縄”に参加する費用の支援

*箱崎自由学舎(えすペランさ)環境整備の支援

②西日本区ネット報「NOTES&NEWS」の発行 年3回発行予定

③ネット強調月間(9月)

各クラブでネット例会を企画し、メン・ネット同伴でご出席いただき国内プロジェクトへの理解を深める

④各部での合同ネット会・例会開催

⑤西日本区大会でのネットアワー開催

2017年6月10日(土)菊池市文化会館にて開催予定

<国際プロジェクト>

・ブラジル サンパウロ技術習得による教育プロジェクト 2014—2017 継続事業

・インド カッケンチャル、未亡人や貧しい女性のための地域リハビリテーションプロジェクト

2014—2017 継続事業

・シエラレオネの戦争被災児の教育

2016—2018 新たな継続事業

・イタリア・シデルノの「早く学び、賢くなろう」

2016—2018 新たな継続事業

第20回西日本区大会における表彰基準

*ワイズメンズクラブ入会式にメン・ネットご夫婦で出席された新入会員が多いクラブ

*国内プロジェクトに対して理解を深め、貢献したクラブ

*メン・ネットが協力して活発な社会貢献を展開したクラブ

各部ネットアワー・ネット会のご案内

中部	8月28日(日)	ネットアワー(受付開始10:30~) 11:00~12:00	名鉄ニューグランドホテル
びわこ部	10月8日(土)	ネット会(受付開始11:00~) 12時出航	琵琶湖汽船ビアンカ船上
京都部	企画中		
阪和部	9月4日(日)	ネットの集い(受付開始10:30~) 11:00~11:45	和歌山YMCA 6階ホール
中西部	9月3日(土)	ネットアワー(受付開始9:30~) 10:00~11:15	ホテルグランヴィア大阪
六甲部	11月12日(土)	ネットアワー 12:30~13:45	ラッセホール
西中国部	来年4月1日(土)	ネットアワー・お花見例会(岩国、岩国みなみ合同)	錦帯橋付近
瀬戸山陰部	10月15日(土)	ネットアワー 11:00~12:30	ピュアリティまきび
九州部	9月18日(日)	九州部合同ネット会 12:00~14:00	ホテル日航熊本

メネットはメンの宝物!

西日本区理事 岩本 悟(熊本にし)

メネットの皆様こんにちは。今年1年間大変お世話になります。

表題は、数年前からではありますが、おせいじではなく心の心底から思っている事です。家庭があり、子や孫に恵まれ、メネットのお蔭で子や孫にも慕われているようです(表面だけかもしれませんか?)

私のメネットも入会当初こそ、例会参加は少なかったのですが、田上メネット始めむさしクラブのメネットさん、ひがしに移籍後はひがしクラブのメネットさんと更には、7年前ににしクラブを立ち上げた後は、にしクラブの亀浦メネット、水元メネットと姉妹のようにさせていただいております。亀浦メネットは、メンが書記・母親も高齢でお世話が大変な中、引き受けて頂きました。引き受けを決断された後は、メネット事業方針や国内プロジェクトの検討など積極的に活動を始めておられます。理事として心より感謝すると共に、メネット事業を、またメネット事業主任をお支えして参ります。



時代は、ドイツ、イギリスの首相を始め女性の力を必要としております。

メネットさん、並びに女性メンの今後益々のご活躍に期待しております。

最後に今期、国内プロジェクトのフリースクール支援は、たまたま福岡の「えすぺらんさ」支援ですが、この事業をキッカケに皆さんとの周りにも目を向けていただき、同じようなフリースクールがありましたら是非支援をお願いいたします。何と言っても「若者」は、日本の宝であり、これから日本の日本を背負ってくれますから。

各部主査よりごあいさつ

メネット事業発展に向かって活動



中部メネット主査 郷戸 正光 (四日市)

今年度の中部メネット主査を務めさせて頂く事になりました、四日市クラブ郷戸正光でございます。現在中部では、メネット会として正式に活動しているクラブは、金沢クラブ、名古屋クラブの2クラブですが、それ以外のクラブにおいても、YMCAに関わるプログラムや特別例会に対しメネットも活動に協力しています。

今期のメネット事業国内プロジェクト「フリースクール箱崎自由学砂えすぺらんさ支援」を中部のメネットならびにメンの皆さんに深く理解して頂き、来期以降中部にもあるフリースクール支援にも繋げて行ければと思っております。

まずは、8月28日(日)に行われる中部合同メネットアワーへの多くのメネットの参加を募り、プロジェクトの浸透を図つて参ります。

至らない点が多くあると思いますが、メネット事業発展に向かって精一杯の尽力をさせて頂きます。

皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。



クラブ例会にメネットさんの参加

びわこ部メネット主査 東 康彦 (滋賀蒲生野)

メネット会もないクラブでびわこ部のメネット主査をあづかる事になりました東と申します。どうかよろしくお願い申し上げます。私の滋賀蒲生野クラブは女性会員がメンバーの半分以上を占めるようになってしました。近江八幡クラブのメネット会が唯一のびわこ部を代表するメネット会です。他クラブはクリスマス例会やファミリー例会等でコメントと共に例会に出席されている位で、クラブごとの大きな活動はありません。びわこ部の事業としましては、料理教室と工場見学会をメネット会主催でメンと共に活動しています。

亀浦尚子事業主任が主題に掲げておられる「前に向かって」一緒に進もう仲間とともに—を受けて各クラブに例会に、メネットが出席していただける事業を考えていただくよう働きかけていきます。結婚記念日の月の例会にメネットのプレゼントを用意したり、メンとメネットと一緒に過ごせる事業など、各クラブにお願いしていきます。

今年度のびわこ部会は、10月8日(土)びわこ観光船「ビアンカ」で開催されます。よろしくお願い致します。

国内プロジェクトの「えすペランさ」の支援を応援します。何も知らないことばかりですので何卒この一年間ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。



ワイスに於いてのメネットのスタンス

京都部メネット主査 西村 博 (京都プリンス)

1. 抱負

ワイスメンズクラブに於いてのメネットのスタンス”メネットにどのようにメンの活動に関わってもらうか?”一年間じっくりと考えていきます。

ワイスメンズクラブは、数ある奉仕クラブの中で唯一家族と共に参加できる奉仕クラブです。メンと共に今メネットとして何ができるかこの一年じっくりと考えていきたいと思います。京都部に於いても、メネット会のあるクラブ、無いクラブ関係なく一年間楽しくメネット事業を推進していきます。

メネット事業に対する理解や取り組みは、各クラブによってかなりの温度差があるように見受けられますが、クラブのメンの意識一つでメネットへの情報の伝達は、スムーズに行えると考えます。メネット事業については、各クラブによって取り組み方がそれぞれ異なるのは当然です。又、メネットの考え方もまちまちだとは思います。西日本区におけるメネット事業においては、メネットの位置が単なるメンのサポーターではなく、メネット独自で企画された事業を西日本区のメネット全員の力で運営し、目標の成果を挙げるものです。京都部各クラブに向けて、この点をしっかりとアピールし、メネット事業への取り組みをお願いしていきたいと思っております。

2. 活動計画

1) 国内プロジェクト

①不登校・ひきこもりの子供たちが元気になるためのフルースクール箱崎自由学舎

「えすペランさ」の支援をする。その為に京都部として、講演会等の事業を計画し、支援資金獲得に努める。

②メネット強調月間(9月)

各クラブでメネット例会を企画し、国内プロジェクトへの理解を深めていただく機会づくりをお願いし支援資金の獲得に協力をお願いする。(そのためのファンド計画等)

③京都部内の各クラブに於けるメネットの活動状況を把握し、活動の弱いクラブには活発なクラブの状況を知つてもらい、活動の輪を広げる努力をしたい。

④西日本区大会でのメネットアワーに参加を呼びかける。



和気藹々を工夫する

阪和部ネット主査 西岡 妙子（和歌山紀の川）

今年度、阪和部ネット主査をさせていただきます。入会以来28年間、和歌山紀の川クラブの中だけでのびのび活動をしてきた身にとって、大河に浮かぶ 笹船のような心細さで始まりました。

幸いなことに前年度のネット主査・林夏代さんにいろいろ教えてもらえて、西日本区次期会長主査研修会で学ぶことが出来ました。学んだ心得を具体的列記します。

①阪和部長のスタッフとして公式訪問に伺うこと。

②亀浦尚子ネット主任の方針を理解して各クラブネット会長に迅速に伝達すること。

③ネット例会を持たれるクラブを訪問すること。

④新入会員の入会式には夫人同伴で来ていただけるようにお誘いすること。

⑤阪和部ネットの交流の機会を計画すること。

上記を実行したうえで、各クラブのネットとより親しくなるような和気あいあいの雰囲気づくりに努めたいと思っています。まずは9月4日(土)の阪和部会での「ネットの集い」に向けて準備をしています。是非おいでくださいませ。



ネット事業主査として何をなすべきか！

中西部ネット主査 澄川 菊代（大阪セントラル）

2000年にワイスメンとして入会し16年経ちました。会長・他事業主査を経験しました。今回初めてネット主査を拝命しました。主婦であり、子育ても経験した私にとってメンであり同時にネットでもあったわけです。ネット会はメンを応援して…とありますが、私の意識としては、応援というよりもワイスの1事業として独立していると思っています。これまでのネット事業の内容を思い起こせばいつも素晴らしい成果を収めているからです。

今期のネット事業主任主題は「前へ向かって！」一緒に進もう仲間とともに自分のペースで始めてみよう！とても素晴らしい主題です。慣れない事業主査も楽しく気負いなく始められそうです。幸いなことに中西部直前ネット主査は同じクラブで親しくしている入江政江さんからバトンタッチされました。助けを得ながら「何をなすべきか」しっかり考えていきます。

西日本区今期ネット事業国内プロジェクトである「エスペランサ」への支援に、ネットさん達が温かい理解と力強い支援を約束してくださることは勿論と思います。また中西部には大阪YMCA国際専門学校があり、その中に、不登校・ひきこもりの子供たちと向き合っている「表現コミュニケーション学科」があります。この学科への理解と支援も含めて、子どもたちが、明るく笑って、安心して社会に一歩を踏み出してくれることを祈り、何をなすべきかを良く考え、サポートしていく覚悟です。ネットの皆様、よろしくお願ひいたします。



子どもの貧困

六甲部ネット事業主査 斎藤 明子（神戸）

ワイスメンの活動に参加してまだ日が浅い私にとって、今回の「ネット主査」という役割は想定外に重いものでした。逆に、ネット主任に協力しつつ、また、支えてくださるメンバーと共に、一人ではできない大きなテーマをやり遂げることの意味を考えた時、役割を与えられたことの喜びに通じるものもあります。と、いった複雑な心境の現在の私です。

さて、今回のテーマの一つ、『箱崎エスペランサを支える』について、他のメンバーともいろいろ意見交換し、考えてみました。現在、日本で大きな問題になっているのは、『子供の貧困』です。子ども達がそれぞれの将来に夢を持ち、それを実現できる環境を作ることは、私たち、すでに大人になった人間の責務でしょう。「何とかしなくちゃね」という思うだけの傍観者で終わったり、また、今や日本で大はやりの、コメントーターもどきになって、問題点を論じてそれだけで何かやったような気になりがちな日本人。そして、いつのまにか次の新しい課題が生じてきて、気持ちも関心も移っていく。忙しい時代の特徴でしょうか。軽くて表面的な時代に生きているかもしれません。

支援を形に表す方法は、ほとんど『お金』といつてもいいでしょう。でも、『お金』というのは、出したら終わりというのが世の常。大切なのは、そこにどんな問題が存在し、その解決のために動くことが必要なのだということを、人々に知ってもらうことでしょう。どうやったら、この思いテーマ『子供の貧困』というテーマで動けるのでしょうか。そして、どうやったら意味のある、『箱崎エスペランサを支える』活動につなげられるのでしょうか。

このようなことを、つらつら思いつつ、日常が過ぎていっています。4月には最後の息子が独立し、5月には愛猫の死に涙しました。ネット主査としてのこれから1年、実りあるものにしたいものです。

- ①部会合同ネット会の開催日時・場所 まだ決めていません。
- ②部内各クラブネット会長または連絡員の氏名及び所属クラブ



自ら育つ

瀬戸山陰部ネット主査 鬼木のぞみ（岡山）

私がワイスメンズクラブに入会してから10年になります。当初、ワイスメンの皆さんのご活躍もさることながら、ネットの皆さんのが温かい雰囲気をつくり、居心地よく受け入れてくださったことを鮮明に思い出します。

私は参加して学ぶという域をなかなか出ておらず、皆さんにおんぶにだっこ状態のメンバーですが、ホームレスの皆さん、児童養護施設・ファミリーホームの子どもたちへの支援を柱とした岡山ワイスメンズクラブの働きに敬意を持っています。

そんななかで、この期には瀬戸山陰部のネット事業主査という役をいただきました。私自身は、すべての子どもたちが「幸せな子ども時代」を過ごすための環境を整えたいと、友人たちと幾つかの活動に取り組んでいます。今期の西日本区事業計画の国内プロジェクトとして、「フリースクール箱崎自由学舎えすペランさ」に関わることにより、さまざまな理由で学校に行かない選択をした人、引きこもった人たちが置かれた状態について学び、支援をするとあり、共感をしています。

瀬戸山陰部エリアでは、「姫路YMCAアフタースクール／森の学童保育」がこの春スタートしました。子どもの権利条約を活動の中に活かし、子どもたちは、近くにある太子キャンプ場という素晴らしい森の生命力のなかで、平日週3日と土曜日を過ごしています。

すべての子どもたちが自らの可能性をもっています。私たち大人は、子どもを一人の対等な権利者として向き合い、大人が「育てる」ばかりではなく、子どもたちが「自ら育つ」という視点をもつことも必要ではないでしょうか。学校・行政サイドにも更なる努力が求められますが、学校では「自ら育つ」ことができにくい子どもたちには多様な環境・選択肢を整えていきたいです。

瀬戸山陰部では、「自ら育つ」という視点から、今期、「えすペランさ」と「アフタースクール／森の学童保育」の活動を学び、連携・支援をしていきたいと考えています。



今期ネット活動への想い

西中国部ネット主査 津川 圭子（岩国）

ネットの活動はつい最近まで何も知らない… という状況でしたが、色々なご縁によりネット主査を引き受けすることになりました。昨年度から行事に参加させていただくようになり、少しずつですが、ネットの皆さんとの温かい人柄に触れて楽しい時間を共有させていただくようになりました。行事に参加して私自身が元気を頂いて帰路に着く… というだけのお楽しみ会員が、主査を無事に努めることが出来るのか?? と不安でしたが、「周りの人たちが協力するから大丈夫よ!」と広島ネット会の皆様をはじめ、沢山の人たちから温かい声を掛けていただきました。単純な私はその言葉に力を頂いてお引き受けしてみようと思いを決めました。

主査としての今年度は、人と人が繋がる為の種まきの一年に出来たらと思っています。西中国部のネット会は広島ネット会しかない中、各クラブの女性メンバーの横の繋がりが増えることでクラブや部の行事への理解も進み、参加してみようと思って貰えると思います。

私が元気を頂いている広島ネット会は益々元気です。ネット活動を盛り上げ、広く知っていただける事を願い、写真のような素敵なネットバナーを今回作製されました。作製のきっかけはDBCの関係にある近江八幡クラブのネットバナーだそうです。ネットの皆さんで考え、最終デザインを広島クラブの川口メンに協力していただいて写真のようなバナーができました。これからもバナーと共に、この元気な広島ネット会を中心として、一年間種まきをしつつ、皆さんと共に楽しみながら活動していきたいと思っています。

最後に、今期の区大会でのネットアワーが熊本で開催されます。温泉とくまモンファンの私は今から楽しみです。一年間ご迷惑たくさんかけると思いますが、よろしくお願ひします。



愛をもってファミリーとして生きましょう

九州部ネット主査 平山 美保（熊本ひがし）

今期のネット事業主任の主題をお聞きし、わたしも上記のようにテーマを考えました。

ワイズメンズクラブの活動にネットの役割、存在は重要だとこれまでの歩みを振り返りながら思っています。これからも愛をもって手を取り合い、歩みを共に支えながら、活動していきたいと思います。

昨年、部会の準備をきっかけに、他クラブとのネットさんたちとの間に交流が生まれました。「きょうは新しい出会いがあると思って楽しみに来ました。」そう言って参加してくださったネットさんもおられました。新しいことが始まるときは、期待と同時にわずかながらもストレスがあるでしょう。しかし、きっかけは何であれ一歩踏み込んで、始まっていくと楽しいものです。今期、お一人おひとりが新しい出会いに恵まれますよう祈ります。そして、新しい出会いとこれまでの絆が結ばれたり紡がれたりするなかで、一歩成長したいです。わたし自身、出会いや絆を存分に味わいたいと楽しみたいと/orにしています。

今期の国内プロジェクトは、フリースクール箱崎自由学舎「えすペランサ」（福岡市東区）支援です。次代を生きる、そして活躍する子ども一人ひとりを大切にしたいと願います。

子どもを育てる・育ち合うことは楽しくもあり、単純ではない今の社会で大人も子どもも戸惑いや難しさを感じていることも事実だと思います。子どもたちと愛をもって関わりながら、成長、親子関係、人間関係など、育ち合うことの大切さを学び、考えていきましょう。

ネットの母の心、メンのお父さん・お兄さん的心でもってお支えください。「オール九州」の気持ちと行動で支援できるよう、皆さんにお伝えしていきたいと思っています。

みんなの思いがこもった巨大天幕

震度7が2回も起きた益城町、ゴールデンウイーク直前に、益城町より指定管理の熊本YMCAに、益城体育館アリーナ避難所増設の要請がありました。亀浦ワイスの案で天井に天幕を作る事になり、YMCAとワイスメンズクラブ・ネット達が市民に呼びかけ、針と糸を持ち140名のボランティアの皆さんのが集まって下さいました。ひと針ひと針無心になって凄いパワー！凄いスピードで作業は進みました。参加者皆さんのかろがひとつになって感動でした。今は500名の避難者の方がエアコンの効く環境で過ごされておられます。

ネット事業主任 亀浦尚子（熊本にし）



はがれ落ちた天井



巨大天幕作り



巨大天幕設置

第20回西日本区大会ネットアワー開催のご案内

とき 2017年6月10日(土)

ところ 菊池市文化会館

多くのネットの皆さんのご参加をお待ちしております。

2016~2017年度 西日本区各クラブのネット会長及び連絡員

中部	金沢	数澤 輝子	和歌山	市川 美智子	瀬戸内	姫路	山本 聰子
	名古屋	西村 牧子		奈良		岡山	鬼木のぞみ
	名古屋東海	浅野 猛雄		大阪サウス		鳥取	山根 博子
	名古屋南山	杉山 弘時		大阪堺	谷川 一人	陰陽	姫路グローバル
	四日市	郷戸 正光		大阪河内	初田 真佐子	米子	竹居 洋子
	名古屋グランパス	服部 庄三		大阪長野	白井 公子	広島	後藤富貴子
	津	薦田 正男		大阪泉北	遠藤 典子	福山	藤川 真澄
	金沢犀川	平口 哲男		和歌山紀の川	大谷 佐智子	呉	辛島 清孝
北西部	近江八幡	平田 美代子	大阪	大阪	脇本 真知子	東広島	田中 正海
	彦根	林 宏一		土佐堀	奥田サト子	岩国	財満 稔子
	彦根シャトー	山内 勉		千里	井上 巍	みなみ	津川 圭子
	長浜	中川恵美子		高槻	伊藤 俊彦	長崎	坂本 賢一
	草津	一井勢津子		センテニアル	松浦 和子	熊本	桑原 伸良
	滋賀蒲生野	東 康彦		大阪西	内貴 真紀	本	陳 貞恵
京都部	京都都	三保 俊幸		茨木	蒲田 泰宏	九州	北九州
	福知山	堀 一博		セントラル	入江 政江	福岡中央	松田 四治
	京都パレス	安達 雅直		なかのしま	今井 利子	熊本ジェーンズ	大浦 京子
	京都ウエスト	森田 直子	中部	神戸	中道 京子	八代	時任かな子
	京都めいぶる	松村 智子		西宮	廣瀬 敦子	鹿児島	守田 涼子
	京都キャピタル	山田まゆみ		戸西	大田 忠子	熊本むさし	園屋あい子
	京都プリンス	蒔田 智美		神戸ポート	東 恭子	みなみ	秋吉 智子
	京都センチュリー	片山 佳子		宝塚	福田 素子	熊本みやみ	今井 政文
	京都ウイング	佐々木貫二		さんだ	松本美那子	宮崎	小笠原英男
	京都洛中	山中真理子		神戸学園都市	杉本 裕子	ひがし	岩本 克恵
	京都エイブル	白浜 廣史 大橋 篤		芦屋	五十嵐かほる	阿蘇	藤本真華奈
	京都グローバル	情野 剛				熊本にし	宮田 典子
	京都みやび	中原 茂				ヤング	五嶋 一拓
	京都トップス	河合 淳子				熊本スピリット	本田 節子
	京都トゥービー	安井 基晃					
	京都東稜	川島 英雄					
	京都ウェル	奥村 治					
	京都ZERO	宮越 寛					

編集後記

熊本地震から4か月が経ち、少しづつ前に進んでいます。復興までにはしばらくかかりますが、ワイスの方々の励ましと支援に、熊本のメン・ネットは元気を頂きました。

その元気パワーで一年間がんばります。
よろしくお願ひいたします。

2016~2017年度西日本区ネット事業

主任 亀浦 尚子(熊本にし)
書記 岩本 晴美(熊本にし)
会計 水元 留美(熊本にし)

